

平成 27 年度

財政援助団体監査報告書
出資団体監査報告書
指定管理者監査報告書

府中市監査委員

写

27府監発第32号
平成28年1月20日

府中市長 高野 律雄 様
府中市議会議長 市川 一徳 様

府中市監査委員	夏目 俊一
同	本村 龍史
同	小川 弘純
同	遠田 宗雄

平成27年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、平成27年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

目 次

公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社	3 頁
むさし府中商工会議所	8 頁
特定非営利活動法人府中観光協会	15 頁
京王バス中央株式会社	19 頁
公益社団法人府中市シルバー人材センター	22 頁
西洋フード・コンパスグループ株式会社 (公の施設：府中市民保養所やちほ)	25 頁
社会福祉法人多摩同胞会 (公の施設：府中市立特別養護老人ホームあさひ苑、府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター)	28 頁
社会福祉法人正吉福祉会 (公の施設：府中市立特別養護老人ホームよつや苑、府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター)	35 頁
意見・要望について	43 頁

注記

- 1 文中及び表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 別表は、市へ提出された資料の抜粋である。

平成27年度財政援助団体等監査報告書

第1 監査の期間

平成27年9月4日(金)から平成27年11月19日(木)まで

第2 監査の対象及び実施日

1 財政援助団体

団体名	主管部課	実施日
公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社	生活環境部住宅勤労課	平成27年11月5日(木)
むさし府中商工会議所	生活環境部経済観光課	平成27年11月6日(金)
特定非営利活動法人府中観光協会	生活環境部経済観光課	平成27年11月6日(金)
京王バス中央株式会社	生活環境部地域安全対策課	平成27年11月5日(木)
公益社団法人府中市シルバー人材センター	福祉保健部高齢者支援課	平成27年10月30日(金)

2 出資団体(再掲)

団体名	主管部課	実施日
公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社	生活環境部住宅勤労課	平成27年11月5日(木)

3 指定管理者

指定管理者名(公の施設)	主管部課	実施日
西洋フード・コンパスグループ株式会社 (府中市民保養所やちほ)	生活環境部住宅勤労課	平成27年11月12日(木)
社会福祉法人多摩同胞会 (府中市立特別養護老人ホームあさひ苑) (府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター)	福祉保健部高齢者支援課	平成27年11月2日(月)
社会福祉法人正吉福祉会 (府中市立特別養護老人ホームよつや苑) (府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター)	福祉保健部高齢者支援課	平成27年11月2日(月)

第3 監査の範囲

平成26年4月1日から平成27年3月31日までに執行された補助金、出資金及び公の施設の指定管理に係る事務並びに当該事務の執行

第4 監査の方法

この監査にあたっては、主に次の事項が適正に行われているかどうか、補助金等交付申請書、補助金等実績報告書、指定管理者指定申請書、指定管理料収支報告書、予算執行票、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類の審査照合など、通常実施すべき監査手続きを実施した。

1 補助金に関する事務

(1) 主管部課

- ア 補助金の交付時期、手続き等は適正か。
- イ 補助金等交付団体への指導監督は適切か。

(2) 財政援助団体

- ア 補助金等交付申請書の提出及び受領は適時に行われているか。
- イ 補助事業は目的に沿って適正に執行されているか。
- ウ 経理事務は適正に行われているか。

2 出資金に関する事務

(1) 主管部課

- ア 出資目的及び出資金額等は妥当か。
- イ 出資による権利は適正に管理されているか。

(2) 出資団体

- ア 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- イ 資金の運用は適切か。
- ウ 経理事務は適正に行われているか。

3 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 主管部課

- ア 指定管理者を導入した目的、趣旨は生かされているか。
- イ 指定管理者の指定、協定の締結等の手続きは適正か。
- ウ 指定管理者への指導監督は適切か。

(2) 指定管理者

- ア 施設の管理運営は適切に行われているか。
- イ 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- ウ 経理事務は適正に行われているか。

第5 監査の結果

補助金、出資金及び公の施設の指定管理に係る事務並びに当該事務の執行は、適正に執行されているものと認められた。

なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べることとする。

公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社

1 概要

(1) 目的

公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社（以下「公社」という。）は、府中市内の中小企業及び小規模事業所（以下「中小企業等」という。）に勤務する勤労者と事業主並びに市民に対し総合的な勤労者福祉事業を行うことにより、中小企業等勤労者の福利の向上を図るとともに、雇用の安定及び中小企業の振興、地域社会の発展に寄与することを目的とする。

(2) 事業内容

- ア 中小企業等勤労者の福利厚生に関する事業
- イ 中小企業等の勤労者福祉事業に関する普及啓発及び調査研究事業
- ウ 高齢者に対する無料職業紹介等就業支援事業
- エ 府中市が行う勤労者福祉推進事業への協力事業
- オ その他公社の目的を達成するために必要な事業

(3) 組織（平成27年9月1日現在）

ア 設立

- 昭和54年11月 （当該団体の前身である府中市勤労者互助会の設立）
- 平成3年4月1日（財団法人府中市中小企業勤労者サービス公社の設立）
- 平成23年4月1日（公益法人へ移行・名称変更「公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社」）

イ 役員

- 理事長 1名
- 副理事長 1名
- 専務理事 1名
- 理事 7名
- 監事 2名

ウ 事務局

- 事務局長 1名（専務理事兼務）
- 事務局次長 1名（係長待遇）
- 主任 1名
- 主事 1名
- 嘱託 4名
- 臨時職員 2名（非常勤）

オ 会員

7,853名（1,257事業所）

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成26年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、府中市補助金等交付規則第3条において、前年度の9月30日までに提出を求められている補助金等交付要望書の提出日が10月9日となっていた。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	勤労者福祉振興公社運営費補助金		
交付額	29,463,000円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 1日		
交付状況	平成26年 4月15日	7,400,000円	
	平成26年 7月 1日	7,400,000円	
	平成26年10月 1日	7,400,000円	
	平成26年12月 1日	7,263,000円	
イ 補助事業名	はつらつ高齢者就業機会創出支援事業補助金		
交付額	20,046,173円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 1日		
交付状況	平成26年 4月15日	5,059,000円	
	平成26年 7月 1日	5,000,000円	
	平成26年10月 1日	5,000,000円	
	平成26年12月 1日	5,000,000円	
戻入(精算)	平成27年 5月12日	12,827円	

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
勤労者福祉振興公社運営費補助金	29,463,000円	29,463,000円
はつらつ高齢者就業機会創出支援事業補助金	20,059,000円	20,046,173円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表1から別表2までのとおりである。

3 出資金に関する事務

(1) 出資金と基本財産

団体の基本財産は3億円で、これは平成3年4月1日の財団法人府中市中小企業勤労者サービス公社としての設立に際し、市が出資（出捐）したものである。なお、府中市公有財産規則第15条に規定する公有財産台帳について、正本、副本ともに確認できなかった。

(2) 資金の運用について

資金の運用について、財務諸表、各種出納関係帳票、金融機関の残高証明書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、出資金は団体の基本財産として適正に運用されていることが認められた。

平成26年度における基本財産の増減額、期末残高及び運用収入は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	平成26年度 利息収入等
基本財産					
定期預金	99,605,308	79,932	0	99,685,240	174,309
投資有価証券(公債)	200,394,692	0	79,932	200,314,760	2,120,000 -79,771
合計	300,000,000	79,932	79,932	300,000,000	2,214,538

普通預金利息による増額分及び償却原価法による減額分

なお、平成26年度の団体の収支決算状況については別表3のとおりである。

別表1 平成26年度 勤労者福祉振興公社運営費補助金 収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
受取補助金等	29,463,000	人件費	22,470,996	22,420,000
受取東京都補助金及び 受取府中市補助金	29,463,000	事務費分	17,808,406	17,757,410
		管理費分	4,662,590	4,662,590
その他	87,665,737	管理費	8,619,266	3,558,000
		事務費	8,619,266	3,558,000
		その他市長が必要と認める経 費 (事業費)	86,038,475	3,485,000
		中小企業勤労者福祉事業	85,083,653	3,007,589
		普及啓発及び調査研究事業費	931,178	465,589
		協力事業費	23,644	11,822
合 計	117,128,737	合 計	117,128,737	29,463,000

別表2 平成26年度 はつらつ高齢者就業機会創出支援事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
受取補助金等	20,046,173	人件費	17,795,173	17,795,173
受取東京都補助金及 び 受取府中市補助金	20,046,173	人件費	17,795,173	17,795,173
その他	361,209	事業費	2,612,209	2,251,000
		臨時雇賃金	0	0
		旅費交通費	14,280	14,280
		通信運搬費	304,378	294,879
		(減価償却費)	(6,106)	(0)
		消耗什器備品費	0	0
		消耗品費	193,613	193,613
		修繕費	0	0
		印刷製本費	67,608	35,000
		賃借料	1,412,661	1,256,228
		諸謝金	25,000	25,000
		租税公課	0	0
		支払負担金	8,200	8,000
		委託費	586,469	424,000
		雑費	0	0
合 計	20,407,382	合 計	20,407,382	20,046,173

合計額に「(減価償却費)」は含めていない。

別表3 平成26年度 府中市勤労者福祉振興公社 収支決算状況

(正味財産増減計算書より抜粋)

(単位:円)

科 目	金 額
一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	2,214,538
基本財産受取利息	2,214,538
特定資産運用益	81,019
特定資産受取利息	81,019
受取入会金	216,900
受取入会金	216,900
受取会費	46,493,500
受取会費	46,493,500
事業収益	40,810,812
勤労者福祉事業収益	40,810,812
受取補助金	49,509,173
受取東京都補助金	10,023,086
受取府中市補助金	39,486,087
雑収益	774,732
受取利息	514
その他雑収益	774,218
経常収益計	140,100,674
(2) 経常費用	
事業費	124,745,659
人件費	36,088,869
中小企業等勤労者福祉事業費	85,083,653
普及啓発及び調査研究事業費	931,178
高年齢者就業支援事業費	2,618,315
協力事業	23,644
管理費	13,162,630
人件費	4,543,364
管理費	8,619,266
経常費用計	137,908,289
評価損益等調整前当期経常増減額	2,192,385
評価損益等計	0
当期経常増減額	2,192,385
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
法人税等	0
当期一般正味財産増減額	2,192,385
一般正味財産期首残高	65,347,186
一般正味財産期末残高	67,539,571
指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	300,000,000
指定正味財産期末残高	300,000,000
正味財産期末残高	367,539,571

むさし府中商工会議所

1 概要

(1) 目的

むさし府中商工会議所（以下「商工会議所」という。）は、地区内における商工業者の共同社会を基盤とし、商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国商工業の発展に寄与することを目的とする。

(2) 事業内容

- ア 商工会議所としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること
- イ 行政庁等の諮問に応じて答申すること
- ウ 商工業に関する調査研究を行うこと
- エ 商工業に関する情報及び資料の収集又は刊行を行うこと
- オ 商品の品質又は数量、商工業者の事業の内容その他商工業に係る事項に関する証明、鑑定又は検査を行うこと
- カ 輸出品の原産地証明を行うこと
- キ 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること
- ク 商工業に関する講演会又は講習会を開催すること
- ケ 商工業に関する技術及び技能の普及又は検定を行うこと
- コ 博覧会、見本市等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと
- サ 商事取引に関する仲介又はあっせんを行うこと
- シ 商事取引の紛争に関するあっせん、調停又は仲裁を行うこと
- ス 商工業に関して、相談に応じ、又は指導を行うこと
- セ 商工業に関して、商工業者の信用調査を行うこと
- ソ 商工業に関して、観光事業の改善発達を図ること
- タ 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと
- チ 行政庁から委託を受けた事務を行うこと
- ツ 前各号に掲げるもののほか、本商工会議所の目的を達成するために必要な事業を行うこと

(3) 組織（平成27年9月1日現在）

ア 設立

昭和45年4月1日

イ 所在地

府中市緑町3丁目5番地の2

ウ 役員

会頭	1名
副会頭	3名
専務理事	1名

監事	2名
常議員	30名
工 事務局	
事務局長	1名
部長	1名
所長	1名
課長	3名
次長	1名
係長	3名
主幹	1名
主事	3名
主事補	2名
雇員	6名(非常勤)
才 会員数	
2,836事業所	

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成26年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、交付時期及び手続き並びに積算内訳は適正であった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	経営改善事業補助金		
交付額	24,125,000円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 1日		
交付状況	平成26年 6月30日		9,125,000円
	平成26年 8月29日		8,000,000円
	平成26年11月28日		5,000,000円
	平成27年 2月27日		2,000,000円
イ 補助事業名	商工業振興事業補助金		
交付額	26,779,000円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 1日		
交付状況	平成26年 7月31日		18,478,000円
	平成26年11月28日		2,400,000円
	平成26年12月26日		8,200,000円
戻入(精算)	平成27年 5月22日		2,299,000円

ウ 補助事業名	共通商品券事業補助金		
交付額	68,091,931円		
交付申請日	平成26年10月14日		
交付決定日	平成26年11月4日		
交付状況	平成26年12月5日	73,650,000円	
戻入(精算)	平成27年5月22日	5,558,069円	

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
経営改善事業 補助金	24,125,000円	24,125,000円
商工業振興事業 補助金	29,078,000円	26,779,000円
共通商品券事業 補助金	0円	68,091,931円

当初予算額と決算額の差異の主な理由は、当初予算には計上されておらず、補正予算において計上されたことによるものである。

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表4から別表6までのとおりである。

別表4 平成26年度 経営改善事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
経営改善事業補助金	24,125,000	経営改善指導事務費	61,105,603	13,499,958
その他	93,080,860	個別巡回窓口相談	38,185,850	9,709,553
		講習会等による指導	6,941,645	1,196,908
		施策普及事業	2,143,816	140,126
		マルケイ融資事業	1,207,620	312,948
		記帳継続指導	4,402,407	1,140,858
		人材採用支援	3,701,591	116,772
		専門家派遣	2,331,184	401,694
		創業支援	2,146,430	469,422
		各種連携事業(商工業、農業等)	45,060	11,677
		団体育成指導事務費	56,100,257	10,625,042
		商店会指導	11,429,585	2,962,494
		府中市商店街連合会	8,804,813	2,281,716
		建設業振興会	995,836	258,065
		商人塾	213,266	51,379
		けやきテクノマート	1,454,384	157,642
		工業技術展(テクノフェア)	9,892,202	921,327
		商工まつり	7,083,505	1,835,649
		賑わいあふれるまちづくり促進事業	3,994,406	464,751
		建設業団体支援	423,568	109,765
		景況調査	2,354,244	143,629
		地域通貨	225,302	58,386
		情報化支援	9,184,086	1,368,562
		一街逸品運動	45,060	11,677
合 計	117,205,860	合 計	117,205,860	24,125,000

別表5 平成26年度 商工業振興事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
商工業振興事業補助金	26,779,000	商工まつり	32,682,894	13,456,000
商工会議所負担額	24,974,284	設営費	19,683,683	
参加事業所等負担額	7,108,100	主体工事費	16,170,246	
		各種備品費	1,345,959	
		付帯工事費	2,167,478	
		事業運営費	10,842,787	
		広報宣伝費	1,687,693	
		事務費	388,327	
		印刷費	236,686	
		運営費	2,174,070	
		事業費	2,577,964	
		管理費	3,778,047	
		一般管理費	2,156,424	
		商業祭助成金	1,250,000	1,250,000
		商工振興表彰式典	2,430,750	1,150,000
		記念品代	297,680	
		印刷費	294,286	
		通信費	46,282	
		設営費	239,112	
		会場費	69,630	
		顕彰者交流会費	101,590	
		演出費	961,632	
		諸費	420,538	
		経営情報提供事業	9,656,257	4,827,000
		会議所ニュース発行事業費	4,700,151	2,350,000
		印刷費	2,228,536	
		通信費	1,398,923	
		発行業務費	844,280	
		諸費	228,412	
		メルマガ発行事業費	1,354,278	677,000
		情報提供準備費	212,770	
		運営管理費	996,000	
		通信費	64,400	
		諸費	81,108	
		商工業振興調査事業費	3,601,828	1,800,000
		事務費	6,557	
		印刷費	550,800	
		調査費	3,044,471	
		後継者対策事業	45,560	15,000
		会議費	6,060	
		学習研究費	38,800	
		諸費	700	
		中小企業インターネット等活用支援事業	7,091,174	3,545,000
		たまごネット運用管理費	3,536,148	1,768,000
		通信費	314,100	
		機器設定調整費	3,171,312	
		事務費	50,736	
		携帯アプリ作成費	2,916,540	1,458,000
		開発費	2,916,540	
		パソコン教育サポート費	638,486	319,000
		業務管理費	470,000	
		チラシ作成費	4,471	

		通信費	152,243	
		消耗品費	11,772	
		販わいあふれるまちづくり促進事業	5,704,749	2,536,000
		販わいあふれるまちづくり促進事業	4,403,491	2,201,000
		設営費	2,046,660	
		運営費	1,840,894	
		管理費	515,937	
		創業支援事業	1,301,258	335,000
		講師謝金	1,185,000	
		会場費	80,750	
		広報宣伝費	21,252	
		諸経費	14,256	
合計	58,861,384	合計	58,861,384	26,779,000

別表6 平成26年度 共通商品券事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出			
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額	
プレミアム付商品券販売代	578,580,000	プレミアム付商品券支払代	635,393,500	68,091,931	
商品券	478,580,000	商品券	525,393,500		
建設券	100,000,000	建設券	110,000,000		
府中市補助金	73,650,000	広報宣伝費	2,454,796		
プレミアム代	60,000,000	商品券等印刷代	5,975,645		
発行諸経費	13,650,000	通信費	461,022		
商工会議所負担金	242,406	管理費	2,372,158		
		会議費	14,810		
		補助対象外経費	242,406		0
合 計	652,472,406	合 計	646,914,337		68,091,931
		差引額(戻入額)	5,558,069		

特定非営利活動法人府中観光協会

1 概要

(1) 目的

特定非営利活動法人府中観光協会(以下「観光協会」という。)は、広く一般市民に対して、府中市とその近郊の自然・歴史・文化・恒例催事などのさまざまな観光情報を提供し、観光の魅力や楽しさを伝えていくとともに、新たな余暇活動としての観光レクリエーションの提供や、観光資源の開発などをおこなっていくことで、市民の郷土意識を高めていくとともに、市外からの観光客の誘致を図り、にぎわいのあるまちづくりの推進と地域産業・経済・文化の発展に寄与することを目的とする。

(2) 活動及び事業

ア 活動

- (7) 社会教育の推進を図る活動
- (4) まちづくりの推進を図る活動
- (9) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (1) 環境の保全を図る活動
- (8) 国際協力の活動
- (6) 子どもの健全育成を図る活動
- (5) 経済活動の活性化を図る活動
- (7) 以上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

イ 事業

- (7) 観光事業に関する調査・研究事業
- (4) 観光情報の収集・提供に関する事業
- (9) 観光の普及及び振興を図る事業
- (1) 観光案内人ボランティア育成事業
- (8) 観光関係団体との連携・協力に関する事業
- (6) 観光振興関連施設の運営事業
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

(3) 組織(平成27年9月1日現在)

ア 設立

昭和36年 2月 (当該団体の前身である府中市観光協会の設立)

平成18年10月13日(特定非営利活動法人府中観光協会の設立)

イ 所在地

府中市宮町3丁目1番地 府中市観光情報センター2階

ウ 役員

会長 1名

副会長 1名

専務理事	1名
理事	11名
監事	2名
顧問	1名
エ 事務局	
事務局長	1名
事務員	2名
物産館マネージャー	2名
臨時職員	13名(非常勤)
オ 会員数	
	255名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成26年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、次の点が見受けられた。

第一に、補助金等交付決定通知書について、監査資料として提出を受けた公印が押印された通知書のコピーにおける日付と、団体が保管する通知書の原本との日付が異なっていた。

第二に、府中市補助金等交付規則第3条において、前年度の9月30日までに提出を求められている補助金等交付要望書の提出日が10月1日となっていた。

第三に、各補助金に係る文書における事業名が統一されていなかった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	観光事業補助金		
交付額	13,893,282円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 9日		
交付状況	平成26年 4月23日	4,631,282円	
	平成26年 8月15日	4,631,000円	
	平成26年12月 1日	4,631,000円	
イ 補助事業名	例大祭観光事業補助金		
交付額	7,672,500円		
交付申請日	平成26年 4月 1日		
交付決定日	平成26年 4月 9日		
交付状況	平成26年 4月23日	7,672,500円	

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、観光事業補助金において、請求書がつづられていないものが見受けられた。また、例大祭観光事業補助金における臨時観光案内協力金について、協力団体から提出された例大祭観光振興事業等協力金交付申請書に添付することが定められている現場写真を添付していないものが見受けられた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
観光事業 補助金	13,894,000 円	13,893,282 円
例大祭観光事業 補助金	7,673,000 円	7,672,500 円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、例大祭観光事業補助金における例大祭観光客誘致事業の振込手数料について、市民団体参加事業に係る経費として計上され報告されていた。また、例大祭観光事業補助金に係る補助金等実績報告書について、報告された内訳表における観光ポスター等 P R 事業に係る補助金執行額欄の金額がそれに対応する事業費内訳の金額と異なっていた。

補助金に係る収支決算状況については別表 7 から別表 8 までのとおりである。

別表7 平成26年度 観光事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
観光事業補助金	13,893,282	観光情報提供事業	84,399	42,199
その他	3,755,421	観光情報誌発行	71,420	
		臨時観光PRコーナー	12,979	
		観光振興事業	16,909,712	13,523,787
		観光カレンダー作成	130,652	1,552,800
		観光PRグッズ作成	416,560	
		写真コンクール・写真展	110,098	
		ホームページ運営費	1,009,443	
		観光案内人ボランティア育成費	276,889	
		特産品推奨制度事業費	1,161,989	
		事務局機能の強化(人件費)	13,804,081	11,970,987
		啓発・協賛事業	654,592	327,296
		関係団体への支援事業	654,592	327,296
合計	17,648,703	合計	17,648,703	13,893,282

別表8 平成26年度 例大祭観光事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
例大祭観光事業補助金	7,672,500	例大祭観光客誘致事業	3,476,301	2,614,500
その他	861,893	実況放送運営費	1,234,374	822,900
		交通対策等整備事業	127,768	85,100
		観光ポスター等PR事業	1,314,159	1,306,500
		臨時観光案内協力金	800,000	400,000
		市民団体参加事業	5,058,092	5,058,000
		街頭装飾・山車・囃子の巡業及び修繕	5,058,092	5,058,000
		こども神輿の巡業及び修繕		
		傷害保険料・道路使用料		
		万灯制作その他		
合計	8,534,393	合計	8,534,393	7,672,500

京王バス中央株式会社

1 概要

(1) 目的及び事業

京王バス中央株式会社(以下「京王バス中央」という。)は、次の事業を営むことを目的とする。

- ア 自動車による一般運輸業
- イ 自動車の運行及びその管理業務の受委託
- ウ 自動車ターミナル業
- エ 土地建物の売買、賃貸、仲介及び管理
- オ 広告業、出版業及び印刷業
- カ 娯楽遊戯場、スポーツ及び文化施設並びに食堂の経営
- キ 食料品、煙草、酒類、清涼飲料水、医薬品、新聞、書籍及び日用雑貨品の販売
- ク 駐車場業、倉庫業及び手荷物等一時預かり施設の経営
- ケ 旅行業法に基づく旅行業
- コ 自動車、特殊車両及び同部品の製造、修理、販売及び賃貸
- サ ショッピングセンターの管理、運営
- シ 労働者派遣事業
- ス 前各号の目的達成に関連がある一切の業務

(2) 組織(平成27年9月1日現在)

ア 設立

平成15年5月14日

イ 本店の所在地

府中市晴見町2丁目22番地

ウ 役員

代表取締役	1名
取締役	5名
監査役	1名

エ 職員

本社(事務)機能は親会社の京王電鉄バス株式会社等に委託している。

所長	1名
副所長	1名
係長	1名
教導	1名
運行係	6名
事務係	2名
乗務員(正社員)	209名
乗務員(嘱託社員)	31名

乗務員（準社員・任用社員）	33名
乗務員（スクールバス社員）	5名
交通整理員	1名
事務員	3名
車両清掃員	3名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成26年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、府中市補助金等交付規則第4条第2項に規定する補助金等交付予定通知書について、作成がなされていなかった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	コミュニティバス運行事業補助金		
交付額	94,121,000円		
交付申請日	平成26年	4月	1日
交付決定日	平成26年	4月	1日
交付状況	平成27年	5月22日	94,121,000円

イ 補助事業名	コミュニティバス停留所等整備事業補助金		
交付額	1,170,000円		
交付申請日	平成26年	4月	1日
交付決定日	平成26年	4月	1日
交付状況	平成27年	5月22日	1,170,000円

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
コミュニティバス 運行事業補助金	98,800,000円	94,121,000円
コミュニティバス 停留所等整備事業 補助金	1,179,000円	1,170,000円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表9から別表10までのとおりである。

別表9 平成26年度 コミュニティバス運行事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
運賃収入	187,060,736	人件費	185,278,581	
広告料収入	3,030,200	運転士	177,961,791	
運行事業補助金	94,121,000	技工	7,316,790	
		燃料費	26,395,988	
		CNGガス+軽油	26,234,033	
		オイル	161,955	
		車両管理費	23,660,500	
		車両修繕費	21,673,700	
		自動車税	301,000	
		自動車重量税	436,800	
		自賠責保険料	1,249,000	
		その他経費	2,204,815	
		車両減価償却費	27,584,000	
		一般管理費	19,088,920	
合計	284,211,936	合計	284,212,804	94,121,000

収入支出の相違額(868円)については、府中市コミュニティバス運行事業補助金交付要綱第4条第3項の規定により、市補助金において千円未満の端数を切り捨てたことによる。

別表10 平成26年度 コミュニティバス停留所等整備事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収入		支出		
科目	金額	科目	金額	補助金充当額
停留所等整備事業補助金	1,170,000	整備工事費	1,084,000	
		停留所改修工事	950,000	
		停留所埋込工事	82,000	
		停留所埋込用支柱	4,000	
		交換用透明板	48,000	
		消費税	86,720	
合計	1,170,000	合計	1,170,720	1,170,000

収入支出の相違額(720円)については、府中市コミュニティバス運行事業補助金交付要綱第4条第3項の規定により、市補助金において千円未満の端数を切り捨てたことによる。

公益社団法人府中市シルバー人材センター

1 概要

(1) 目的

公益社団法人府中市シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

(2) 事業内容

- ア 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための就業の機会確保及び提供
- イ 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- ウ 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- エ 目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営
- オ その他センターの目的を達成するために必要な事業

(3) 組織（平成27年9月1日現在）

ア 設立

- 昭和52年 7月20日
- 昭和55年12月 1日（社団法人シルバー人材センター府中市高齢者事業団
設立認可）
- 平成 2年 7月 2日（社団法人府中市シルバー人材センターに名称変更）
- 平成23年 3月31日（社団法人府中市シルバー人材センター解散）
- 平成23年 4月 1日（公益社団法人府中市シルバー人材センター設立認可）

イ 所在地

府中市寿町3丁目2番地

ウ 役員

- 会長 1名
- 副会長 1名
- 常務理事 1名（事務局長兼務）
- 理事 10名
- 監事 2名

エ 事務局

- 事務局長 1名（常務理事兼務）
- 事務局長代理 1名
- 次長 2名
- 主任 2名

主事 2名
 嘱託職員 3名
 臨時職員 3名(うち2名非常勤)

オ 会員数
 1,738名

2 財政援助状況

(1) 団体への補助

平成26年度の団体に交付した補助金については、次のとおりである。

補助金の申請から交付決定に至るまでの手続きについて、交付申請書、交付決定通知書、添付書類等を確認したところ、交付時期及び手続き並びに積算内訳は適正であった。

補助金の交付状況については、次のとおりである。

ア 補助事業名	シルバー人材センター運営事業補助金		
交付額	57,674,000円		
交付申請日	平成26年	4月	1日
交付決定日	平成26年	4月	1日
変更承認申請日	平成26年	6月	4日
変更承認決定日	平成26年	6月	5日
交付状況	平成26年	4月11日	25,000,000円
	平成26年	6月25日	15,000,000円
	平成26年	9月24日	8,837,000円
	平成26年	12月22日	8,837,000円

(2) 会計経理について

補助金の会計経理について、各種出納関係帳票、預金通帳、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

補助金の当初予算額と決算額は、次のとおりである。

補助金名	当初予算額	決算額
シルバー人材センター運営事業補助金	57,674,000円	57,674,000円

(3) 実績報告について

団体の実績報告書に基づいて、補助金交付条件の履行を確認したところ、適正に執行されていることが認められた。

補助金に係る収支決算状況については別表11のとおりである。

別表 1 1 平成 2 6 年度 シルバー人材センター運営事業補助金 収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出		
科 目	金 額	科 目	金 額	補助金充当額
府中市補助金	57,674,000	人件費	68,893,724	48,674,000
連合補助金	8,880,000	給与手当	43,371,760	36,220,800
センター負担額	31,755,916	法定福利費	9,172,230	6,649,470
		退職給付費用	1,747,200	1,747,200
		臨時雇用賃金	14,602,534	4,056,530
		管理運営費	29,416,192	9,000,000
		光熱水料費	681,141	300,000
		旅費交通費	2,645,657	1,050,000
		通信運搬費	2,100,871	900,000
		消耗品什器備品費	0	0
		消耗品費	2,150,770	800,000
		修繕費	797,650	300,000
		印刷製本費	2,410,047	1,400,000
		燃料費	455,675	300,000
		諸謝金	394,240	50,000
		租税公課	1,777,960	0
		組織活動助成費	103,000	0
		賃借料	14,241,591	3,200,000
		手数料	564,940	200,000
		委託費	791,036	400,000
		雑費	70,595	0
		支払負担金	231,019	100,000
合 計	98,309,916	合 計	98,309,916	57,674,000

東京都シルバー人材連合からの補助金

西洋フード・コンパスグループ株式会社

(公の施設：府中市民保養所やちほ)

1 概要

西洋フード・コンパスグループ株式会社は、平成25年度から平成29年度までの「府中市民保養所やちほ」の指定管理者として当該施設の管理運営を行っている。

指定管理者及び施設の概要については、次のとおりである。

(1) 指定管理者の概要（平成27年9月1日現在）

ア 所在地及び業務内容

本店の所在地 豊島区東池袋3丁目13番3号

業務内容 食堂、飲食店、保養所、宿泊施設等の経営及び運営受託等

イ 設立

昭和22年9月6日

ウ 役員

代表取締役社長 1名

取締役専務執行役員 2名

取締役執行役員 2名

取締役 1名

監査役 3名

エ 職員

府中市民保養所やちほ

店長 1名

管理マネージャー 1名

営業マネージャー 1名

社員 2名

パート 5名（非常勤）

(2) 施設の概要

所在地 長野県南佐久郡佐久穂町大字八郡2049の150番地

根拠条例 府中市民保養所条例

設置目的 市民に休養の場を提供し、健康の増進を図ることを目的とする。

開設年月日 昭和60年12月25日

管理運営 指定管理者による（利用料金制を導入）

2 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 指定管理者の指定及び基本協定の締結

指定管理者の指定及び基本協定の締結の手続きについて、指定管理者指定申請書、指定管

理者指定書、基本協定を確認したところ、法令に基づき適正に行われていた。

基本協定締結日 平成25年3月29日
指定期間 平成25年4月1日から平成30年3月31日まで

(2) 指定管理料の支払状況

平成26年度の指定管理者への指定管理料の支払状況は次のとおりである。

年度協定の締結、請求、支払決定に至るまでの手続きについて、年度協定書、請求書、予算執行票等を確認したところ、支払時期、手続き及び指定管理料の積算内訳は適正であった。

支出金額	51,500,000円	
協定締結日	平成26年4月1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	13,100,000円	平成26年5月22日
第2回	12,800,000円	平成26年8月22日
第3回	12,800,000円	平成26年10月17日
第4回	12,800,000円	平成27年3月12日

(3) 会計経理について

公の施設の指定管理に係る会計経理について、各種出納関係帳票、施設利用申込書、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

(4) 実績報告について

指定管理者の実績報告書により、協定等に基づく義務の履行を確認したところ、基本協定書第21条において毎月15日までに報告すべきものとされている業務報告書(月報)について、提出日の記載がないため提出日を確認することができなかった。また、同条に定める業務報告書(月報)のうち「事業の実施状況」について報告されていなかった。

公の施設の指定管理に係る収支決算状況については、別表12のとおりである。

別表 1 2 平成 2 6 年度 府中市民保養所やちほの指定管理に係る収支決算状況

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
利用料金収入	8,661,200	人件費	26,698,710
大人	7,549,000	保守管理経費	22,884,663
子供	1,014,000	修繕費(指定管理料充当分)	3,000,000
キャンセル料	93,000	修繕費(充当超過分)	7,751
休憩料	5,200	光熱水費・燃料費	12,544,652
自主事業売上	85,280	設備管理・保安警備	7,332,260
飲食事業	0	その他管理経費	7,202,093
売店事業	0	クリーニング費	820,758
興行事業(ツアー事業)	0	備品費・消耗品費	1,092,138
その他(カラオケ等)	85,280	通信費	2,843,548
指定管理料(委託料)	51,500,000	交通費	590,741
		保険料	27,086
		公租・公課	7,082
		使用料・リース料	744,409
		宣伝費・衛生費その他	1,076,331
		自主事業に関わる経費	2,562,168
		飲食事業	0
		売店事業	0
		興行事業(ツアー事業)	0
		その他(カラオケ等)	399,168
		本部事務費	2,163,000
合 計	60,246,480	合 計	59,347,634
		差引残額	898,846

社会福祉法人多摩同胞会

(公の施設：府中市立特別養護老人ホームあさひ苑、府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター)

1 概要

社会福祉法人多摩同胞会は、平成23年度から平成27年度までの「府中市立特別養護老人ホームあさひ苑」及び「府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター」の指定管理者として当該施設の管理運営を行っている。

指定管理者及び施設の概要については、次のとおりである。

(1) 指定管理者の概要（平成27年9月1日現在）

ア 所在地及び業務内容

本部所在地	府中市武蔵台1丁目10番地の1
業務内容	第一種社会福祉事業、第二種社会福祉事業

イ 設立

設立認可	昭和21年12月5日
------	------------

ウ 役員

理事長	1名
常務理事	1名
理事	8名
監事	2名

エ 職員

府中市立特別養護老人ホームあさひ苑	
施設長	1名
医師	3名（非常勤）
生活相談員	2名
介護職員	57名（うち非常勤27名）
看護職員	4名（うち非常勤1名）
栄養士	1名（管理栄養士）
機能訓練指導員	1名
調理員	8名（うち非常勤4名）
事務長代行	1名
事務員	3名
歯科衛生士	2名（非常勤）

府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター

センター長	1名
センター次長	1名
生活相談員	3名
介護職員	23名(うち機能訓練指導員兼務1名、非常勤14名)
看護職員	4名(うち非常勤2名)
栄養士	1名
機能訓練指導員	2名(うち介護職員兼務1名)
調理員	1名
事務員	2名

(2) 施設の概要

ア 府中市立特別養護老人ホームあさひ苑

所在地	府中市朝日町3丁目17番地
根拠条例	府中市立特別養護老人ホーム条例
設置目的	常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難な高齢者を入所させることを目的とする。
開設年月日	平成5年8月1日
管理運営	指定管理者による(利用料金制を導入)

イ 府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター

所在地	府中市朝日町3丁目17番地
根拠条例	府中市立高齢者在宅サービスセンター条例
設置目的	在宅の高齢者に各種のサービスを提供することにより、当該高齢者及びその家族の福祉の増進を図ることを目的とする。
開設年月日	平成5年8月1日
管理運営	指定管理者による(利用料金制を導入)

2 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 指定管理者の指定及び基本協定の締結

指定管理者の指定及び基本協定の締結の手続きについて、指定管理者指定申請書、指定管理者指定書、基本協定を確認したところ、法令に基づき適正に行われていた。

ア 府中市立特別養護老人ホームあさひ苑

基本協定締結日	平成23年3月31日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

イ 府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター

基本協定締結日	平成23年3月31日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

(2) 指定管理料の支払状況

平成26年度の指定管理者への指定管理料の支払状況は次のとおりである。

年度協定の締結、請求、支払決定に至るまでの手続きについて、年度協定書、請求書、予算執行票等を確認したところ、支払時期、手続き及び指定管理料の積算内訳は適正であった。

ア 府中市立特別養護老人ホームあさひ苑

支出金額	98,421,680円	
協定締結日	平成26年 4月 1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	25,895,000円	平成26年 4月30日
第2回	25,893,000円	平成26年 7月17日
第3回	25,893,000円	平成26年10月17日
第4回	25,893,000円	平成27年 1月 9日
戻入(精算)	5,152,320円	平成27年 5月18日

イ 府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター

支出金額	63,411,484円	
協定締結日	平成26年 4月 1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	16,226,000円	平成26年 4月30日
第2回	16,225,000円	平成26年 7月17日
第3回	16,225,000円	平成26年10月17日
第4回	16,225,000円	平成27年 1月 9日
戻入(精算)	1,489,516円	平成27年 5月18日

(3) 会計経理について

公の施設の指定管理に係る会計経理について、各種出納関係帳票、施設利用申込書、領収書等の証拠書類を確認したところ、計数等に誤りはなく、適正に執行されていることが認められた。

(4) 実績報告について

指定管理者の実績報告書により、協定等に基づく義務の履行を確認したところ、特別養護老人ホームに係る人件費等内訳書について、非常勤職員の介護員に係る時間単価と勤務時間が誤っていた。

公の施設の指定管理に係る収支決算状況については、別表13から別表14までのとおりである。

別表13 平成26年度 府中市立特別養護老人ホームあさひ苑の指定管理に係る収支決算状況
(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理料(委託料)	103,574,000	事業運営費	388,613,065
利用者負担	68,079,104	人件費	278,916,238
利用料	28,529,056	職員基本給	121,457,495
食事料	19,722,488	職員諸手当	83,616,637
居住費	9,484,160	賃金	37,115,785
その他	10,343,400	退職金	0
介護給付費	328,449,508	退職共済掛金	4,618,540
		法定福利費	32,107,781
		事業費	64,721,454
		給食材料費	33,134,457
		介護用品費	7,804,393
		教養娯楽費	5,089,310
		医薬品費	442,970
		日用品費	826,890
		被服費	1,544,378
		消耗器具備品費	9,980,979
		保健衛生費	4,022,655
		車輛費	571,918
		事業費/賃借料	1,255,900
		事業費/委託費	0
		事業費/雑費	47,604
		事務費	44,975,373
		福利厚生費	2,550,382
		旅費交通費	227,582
		研修費	459,386
		通信運搬費	1,181,721
		事務消耗品費	3,116,236
		印刷製本費	891,452
		広報費	466,897
		会議費	7,031
		保守費	1,163,624
		事務費/賃借料	158,400
		保険料	151,116
		渉外費	42,500
		諸会費	414,200
		租税公課	17,791
		事務費/委託費	3,459,945
		事務費/雑費	30,667,110
		施設管理費	106,777,319
		光熱水費	29,678,583
		電気	15,844,217
		水道	8,466,469
		下水道	3,632,823
		都市ガス	1,735,074
		燃料費	11,650,507
		灯油	11,650,507
		修繕費	23,887,681
		施設管理費/委託費	41,560,548
		清掃委託	7,560,648

		警備委託	4,697,652
		保守委託(消防設備・エレベーター・空調衛生設備・電気設備等・暖房設備)	29,302,248
合計	500,102,612	合計	495,390,384
		指定管理料(委託料)戻入	5,152,320
		差引残額	-440,092

2

- 1 電気料は自動販売機収入106,895円を控除した額である。
- 2 指定管理料(委託料)については、電気代が見込額に対し実績額が下回ったことで、5,152,320円戻入となっている。

別表14 平成26年度 府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンターの指定管理に係る収支決算状況

(単位:円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
指定管理料(委託料)	64,901,000	事業運営費	188,582,611
利用者負担	27,747,267	人件費	135,017,465
利用料	13,261,023	職員基本給	61,002,896
食事料	12,823,730	職員諸手当	38,166,806
その他	1,662,514	賃金	18,037,763
介護給付費	140,459,825	退職金	0
		退職共済掛金	1,654,890
		法定福利費	16,155,110
		事業費	14,586,249
		給食材料費	8,514,437
		介護用品費	22,092
		教養娯楽費	1,033,482
		医薬品費	0
		日用品費	56,624
		被服費	122,852
		消耗器具備品費	1,020,799
		保健衛生費	445,830
		車輜費	2,589,987
		事業費/賃借料	774,506
		事業費/委託費	0
		事業費/雑費	5,640
		事務費	38,978,897
		福利厚生費	1,167,991
		旅費交通費	12,519
		研修費	26,084
		通信運搬費	1,293,657
		事務消耗品費	838,759
		印刷製本費	378,539
		広報費	229,027
		会議費	0
		保守費	531,717
		事務費/賃借料	77,700
		保険料	352,321
		渉外費	2,500
		諸会費	76,600
		租税公課	179,781
		事務費/委託費	17,054,471
		事務費/雑費	16,757,231
		施設管理費	39,260,532
		光熱水費	10,473,924
		電気	5,838,948
		水道	3,120,826
		下水道	1,339,098
		都市ガス	175,052
		燃料費	4,294,501
		灯油	4,294,501
		修繕費	8,632,727
		施設管理費/委託費	15,859,380

		清掃委託	2,885,112
		警備委託	1,792,608
		保守委託(消防設備・エレベーター・空調衛生設備・電気設備等・暖房設備)	11,181,660
合計	233,108,092	合計	227,843,143
		指定管理料(委託料)戻入	1,489,516
		差引残額	3,775,433

2

- 1 電気料は自動販売機収入40,791円を控除した額である。
- 2 指定管理料(委託料)については、電気代及びガス代が見込額に対し実績額が下回ったことで、1,288,441円及び201,075円がそれぞれ戻入となっている。

社会福祉法人正吉福祉会

(公の施設：府中市立特別養護老人ホームよつや苑、府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター)

1 概要

社会福祉法人正吉福祉会は、平成23年度から平成27年度までの「府中市立特別養護老人ホームよつや苑」及び「府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター」の指定管理者として当該施設の管理運営を行っている。

指定管理者及び施設の概要については、次のとおりである。

(1) 指定管理者の概要（平成27年9月1日現在）

ア 所在地及び業務内容

本部所在地 稲城市平尾1127番地1
業務内容 第一種社会福祉事業及び第二種社会福祉事業

イ 設立

設立認可 昭和60年3月
設立 昭和60年4月8日

ウ 役員

理事長 1名
理事 9名
監事 2名

エ 職員

府中市立特別養護老人ホームよつや苑（一部の職員は府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンターと兼務）

施設長 1名
医師 5名（非常勤）
生活相談員 1名（介護支援専門員及び介護職員兼務）
介護職員 35名（うち生活相談員及び介護支援専門員兼務1名、
非常勤15名、派遣2名）
看護職員 5名（うち非常勤1名、派遣1名）
栄養士 1名（管理栄養士）
機能訓練指導員 1名
調理員 7名（うち嘱託1名、非常勤2名）
事務員 4名（うち嘱託1名）
歯科衛生士 1名（非常勤）
運転手 1名（非常勤）

府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター
管理者 1名（生活相談員兼務）

生活相談員	4名（うち管理者兼務1名、介護職員兼務1名）
介護職員	13名（うち生活相談員兼務1名、非常勤10名）
看護職員	2名（非常勤）
栄養士	1名
機能訓練指導員	2名（非常勤）
調理員	4名（非常勤）
事務員	1名

(2) 施設の概要

ア 府中市立特別養護老人ホームよつや苑

所在地	府中市四谷3丁目66番地
根拠条例	府中市立特別養護老人ホーム条例
設置目的	常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難な高齢者を入所させることを目的とする。
開設年月日	平成4年1月20日
管理運営	指定管理者による（利用料金制を導入）

イ 府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター

所在地	府中市四谷3丁目66番地
根拠条例	府中市立高齢者在宅サービスセンター条例
設置目的	在宅の高齢者に各種のサービスを提供することにより、当該高齢者及びその家族の福祉の増進を図ることを目的とする。
開設年月日	平成4年1月20日
管理運営	指定管理者による（利用料金制を導入）

2 公の施設の指定管理に関する事務

(1) 指定管理者の指定及び基本協定の締結

指定管理者の指定及び基本協定の締結の手続きについて、指定管理者指定申請書、指定管理者指定書、基本協定を確認したところ、法令に基づき適正に行われていた。

ア 府中市立特別養護老人ホームよつや苑

基本協定締結日	平成23年3月31日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

イ 府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター

基本協定締結日	平成23年3月31日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

(2) 指定管理料の支払状況

平成26年度の指定管理者への指定管理料の支払状況は次のとおりである。

年度協定の締結、請求、支払決定に至るまでの手続きについて、年度協定書、請求書、予算執行票等を確認したところ、支払時期、手続き及び指定管理料の積算内訳は適正であった。

ア 府中市立特別養護老人ホームよつや苑

支出金額	69,963,727円	
協定締結日	平成26年 4月 1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	17,607,000円	平成26年 4月30日
第2回	17,605,000円	平成26年 7月22日
第3回	17,605,000円	平成26年10月17日
第4回	17,605,000円	平成27年 1月22日
戻入(精算)	458,273円	平成27年 5月15日

イ 府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター

支出金額	38,928,954円	
協定締結日	平成26年 4月 1日(年度協定)	
支払状況		
第1回	9,868,000円	平成26年 4月30日
第2回	9,865,000円	平成26年 7月22日
第3回	9,865,000円	平成26年10月17日
第4回	9,865,000円	平成27年 1月22日
戻入(精算)	534,046円	平成27年 5月15日

(3) 会計経理について

公の施設の指定管理に係る会計経理について、各種出納関係帳票、施設利用申込書、領収書等の証拠書類を確認したところ、特別養護老人ホームに係る人件費のうち職員基本給について、職員給料支出の基本給において、他の月では特別養護老人ホーム分と高齢者在宅サービスセンターに係る短期入所分とに按分しているものを4月分では按分していなかった。また、同事務費のうち委託費について、別のサービス区分の費用が特別養護老人ホームのサービス区分で計上されていた。

(4) 実績報告について

指定管理者の実績報告書により、協定等に基づく義務の履行を確認したところ、事業報告書において次の点が見受けられた。

第一に、清掃委託について、法人会計上の特別養護老人ホーム及び高齢者在宅サービスセンターに相当するサービス区分における按分率と、市へ報告された金額を算出した按分率とが異なっていた。

第二に、特別養護老人ホームに係る人件費等内訳書について、栄養士に係る月数が実績と異なっていた。また、共済費の支出額の金額が誤っていた。

第三に、特別養護老人ホームに係る人件費等内訳書について、法人において保管する人件

費の記録と一致しなかった。

第四に、高齢者在宅サービスセンターに係る執行額内訳書において、修繕費が計上されな
いまま報告されていた。

第五に、自動販売機設置事業に係る電気料金について、自主事業の「承諾書」において「経
理を別にすること」と規定されているにもかかわらず、執行額内訳書の電気料金に内容を含
んで報告されていた。

第六に、事務費に係る保守費及び委託費について、平成26年3月31日付で提出された
執行額内訳書の内容において、施設管理費の保守費及び委託費で計上している分を二重で計
上し報告していたが、特別養護老人ホームに係る報告については平成27年6月12日付で
修正報告なされた一方で、高齢者在宅サービスセンターに係る報告については、修正がなさ
れていなかった。

なお、市へ報告された公の施設の指定管理に係る収支決算状況については、別表15から
別表16までのとおりである。

別表15 平成26年度 府中市立特別養護老人ホームよつや苑の指定管理に係る収支決算状況
(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
指定管理料(委託料)	70,422,000	事業運営費	301,164,941
利用者負担	56,066,408	人件費	234,622,258
利用料	24,566,370	職員基本給	173,790,565
食事料	17,972,178	職員諸手当	30,650,322
居住費	7,944,160	賃金	0
その他	5,583,700	退職金	0
介護給付費	256,916,464	退職共済掛金	2,509,651
自動販売機収入(2)	26,100	法定福利費	27,671,720
		事業費	52,490,676
		給食材料費	21,957,957
		介護用品費	10,761,431
		教養娯楽費	3,187,340
		医薬品費	11,390
		日用品費	6,863,754
		被服費	0
		消耗器具備品費	3,555,753
		保健衛生費	1,859,204
		車輛費	627,403
		事業費/賃借料	3,666,444
		事業費/委託費	0
		事業費/雑費	0
		事務費	14,052,007
		福利厚生費	1,206,002
		旅費交通費	152,086
		研修費	750,715
		通信運搬費	1,202,563
		事務消耗品費	1,730,333
		印刷製本費	829,086
		広報費	21,817
		会議費	0
		保守費	2,291,610
		事務費/賃借料	2,144,795
		保険料	811,492
		渉外費	70,974
		諸会費	327,600
		租税公課	74,616
		事務費/委託費	1,897,659
		事務費/雑費	540,659
		施設管理費	74,304,884
		光熱水費	20,549,993
		電気	11,330,127
		水道	5,110,081
		下水道	1,909,262
		都市ガス	2,200,523
		燃料費	8,327,571
		灯油	8,327,571
		修繕費	23,961,959
		施設管理費/委託費	21,465,361
		清掃委託	11,188,202

		警備委託	0
		消防設備保守委託	694,129
		エレベーター保守	726,522
		空調衛生設備保守	6,842,932
		電気設備等保守	2,013,576
合計	383,404,872	合計	375,469,825
		指定管理料(委託料)戻入	458,273
		差引残額	7,476,774

3

- 1 内訳は平成27年6月12日付事務連絡による修正後の内容である。
- 2 電気料は自動販売機収入26,100円を控除しない額である。
- 3 指定管理料(委託料)については、ガス代、上下水道料及び燃料費が見込額に対し実績額が下回ったことで、37,618円、196,973円及び223,682円がそれぞれ戻入となっている。

別表16 平成26年度 府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンターの指定管理に係る収支決算状況

(単位:円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
指定管理料(委託料)	39,463,000	事業運営費	149,577,900
利用者負担	25,736,837	人件費	110,604,886
利用料	11,944,320	職員基本給	82,991,354
食事料	11,719,760	職員諸手当	12,434,219
その他	2,072,757	賃金	0
介護給付費	133,821,699	退職金	0
自動販売機収入(1)	9,900	退職共済掛金	1,251,355
		法定福利費	13,927,958
		事業費	22,085,107
		給食材料費	9,217,486
		介護用品費	1,288,460
		教養娯楽費	6,149,220
		医薬品費	0
		日用品費	267,491
		被服費	0
		消耗器具備品費	1,198,715
		保健衛生費	745,505
		車輜費	2,379,922
		事業費/賃借料	838,308
		事業費/委託費	0
		事業費/雑費	0
		事務費	16,887,907
		福利厚生費	529,100
		旅費交通費	8,830
		研修費	50,812
		通信運搬費	345,982
		事務消耗品費	783,829
		印刷製本費	379,385
		広報費	5,246
		会議費	0
		保守費	6,328,848
		事務費/賃借料	1,367,288
		保険料	965,525
		渉外費	5,965
		諸会費	81,600
		租税公課	126,700
		事務費/委託費	5,908,497
		事務費/雑費	300
		施設管理費	29,495,762
		光熱水費	10,338,309
		電気	5,699,974
		水道	2,570,790
		下水道	960,516
		都市ガス	1,107,029
		燃料費	4,189,454
		灯油	4,189,454
		修繕費	8,319,954
		施設管理費/委託費	6,648,045

1

2

		清掃委託	3,100,690
		警備委託	0
		消防設備保守委託	192,371
		エレベーター保守	201,348
		空調衛生設備保守	2,595,595
		電気設備等保守	558,041
合計	199,031,436	合計	179,073,662
		指定管理料(委託料)戻入	534,046
		差引残額	19,423,728

3

- 1 電気料は自動販売機収入9,900円を控除しない額である。
- 2 市へ報告された執行額内訳書には記載がなかったが、指定管理料(委託料)に係る支出のため、ここでは金額に含めている。
- 3 指定管理料(委託料)については、修繕費が見込額に対し実績額が下回ったことで、534,046円が戻入となっている。

意見・要望について

1 公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社

公益財団法人府中市勤労者福祉振興公社においては、中小企業等勤労者福祉事業(「ワークぴあ府中」)では会員向けの各種事業の充実化、高年齢者就業支援事業(「いきいきワーク府中」)では新規求人の更なる開拓と、公社の目的を達成するために地道に取り組んでいる印象を受けた。今後も中小企業等の従事者の更なる福利向上、高年齢者の更なる就業機会の確保のために一層尽力していただきたい。

現在、公社では「ワークぴあ府中」の新規会員の確保が課題の一つとなっているとのことであった。対象者に対して会費と福利厚生の内容が分かりやすくなれば、新たな加入の動機にもつながる。公社の公式サイト運営については、対象者を意識した内容の充実化と検索性の向上を検討していただきたい。また、会員個人が「ワークぴあ府中」の利点を実感することで、それが口コミとなり、同様に新たな加入の動機付けとなる。その手法もあわせて検討していただきたい。

2 むさし府中商工会議所

むさし府中商工会議所は、「その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資すること」を目的とする商工会議所法の下、使命を持ち活躍している。今後も商工会議所の目的に沿った事業ができるよう努めていただきたい。

市内商工業において、市内商店街の活性化は大きな課題の一つと言える。スケールメリットを考えると、価格競争では大型商業施設に対抗が難しく、過度な価格競争をすることは身を削ることにつながってしまう。価格以外の魅力をつけ、差別化を図ることで新たな需要を掘り起こせると思われるので、商工会議所がその先導役として具体的な方策を検討し、市内の中小企業や商店に対し提案を行っていただきたい。また、一つの商店街の課題をその商店街に留めることなく、地域の課題として取り組んでいくことも検討していただきたい。

補助対象事業の一つとして創業支援事業がある。開催されたセミナーの実施状況から見ると、更に効率的で会員のためになる方法があるのではないかという印象を受けた。実施の手法を再考していただきたい。商工会議所の得意分野として、会計に関する指導や開業した場合の助言があると思う。創業支援にあたってはその得意分野を生かすとともに、融資制度についても創業者が有効な活用ができるよう実施の手法や案内の方法を検討していただきたい。

3 特定非営利活動法人府中観光協会

特定非営利活動法人府中観光協会は、にぎわいのある街づくりということを考えると、協会の収支には見えない「街の活性化」に非常に貢献されている。そのにぎわいの効果が市内の商店においても十分感じられるような、より掘り下げた事業展開をしていただきたい。

会計については、日々の経理を協会が行い、最終的な結果を外部の専門家に確認をしてもらうことが本来あるべき姿である。協会内の会計における役割を再度検討していただきたい。

補助金については、適正かつ統一的な処理ができるよう市において規則や要綱を定めているが、予備監査において、観光事業補助金及び例大祭観光事業補助金につき経費の区分や必要書類の添付をはじめいくつかの指摘があった。両補助金とも対象団体が多く大変とは思いますが、一連の処理

については間違いの無いようお願いしたい。また、例大祭観光事業補助金交付要綱の一部に実際の運用と異なっているのではないかと誤解を生じる箇所が見られた。市においては、明確な表現となるよう検討していただきたい。

4 京王バス中央株式会社

京王バス中央株式会社に依頼しているコミュニティバス運行事業については、交通不便地域の解消、交通弱者の社会参加の後押し、公共施設への誘導といった目的で開始され、ここまで大きく発展したのは関係者の不断の努力の結果である。なお、交通安全については最大の課題であるが、ちゅうバスについては道幅の狭い場所に入っていく経路が多いことから、常に安全運転に努めていただきたい。

現在の状況から見ると、ちゅうバスに使用しているディーゼルエンジンタイプの車両は将来中古車として売却ができるようになっていくと思われる。実際に売却をした際、会計上どのような取り扱いをしていくのか、市と会社とでよく検討していただきたい。また、バスの取得にあたっては、国や都の補助金がある場合には十分活用していただきたい。

ちゅうバスに対するニーズは多岐にわたり、時代によって変化していくことから、今後のちゅうバスの方向性については、府中市コミュニティバス検討会議等を通じ十分検討していただきたい。

5 公益社団法人府中市シルバー人材センター

公益社団法人府中市シルバー人材センターの活動は、会員の生きがいや社会貢献といった面をはじめとして様々な意義がある。依頼される仕事は必要性が高く、期待されていることから、これからも会員のため、市民のための事業運営を行っていただきたい。

公益法人という立場と現在の財政状況から見ると、キャッシュフローの計算を行い、将来の財政の見通しを明らかにしておく必要性が高い印象を受けた。法人における財政状況を十分分析し把握するとともに、財産の今後の取り扱いを検討していただきたい。

毎年傷害事故や賠償事故が発生していることから、原因を精査のうえその発生抑止に努めるとともに、もしもの場合に備えて会員を対象に募集している自転車総合保険については、引き続き会員の加入促進に努めていただきたい。

6 西洋フード・コンパスグループ株式会社

(公の施設：市民保養所やちほ)

市民保養所やちほの運営にあたっては、閑散期の利用者を増やすために、指定管理者である西洋フード・コンパスグループ株式会社において、ツアー企画を実施するなど様々な工夫や努力をしている状況が見られた。ツアー企画の一部は、最少催行人数に達せず実施できなかったとのことだが、継続していくことが企画の存在を周知する一つの手段でもある。失敗を恐れず様々な挑戦をしていただきたい。

指定管理者の自主事業に係る収入については、やちほ管理運営基準で協定を締結することとなっているが、適切な協定が締結されていない印象を受けた。市と法人の双方で再確認をお願いしたい。

宿泊において利用者が最も楽しみにしていることは食事である。市民保養所やちほのある長野

県では、「信州サーモン」や「信州ジビエ」をはじめとした地元ブランドの食材が多種多様にある。地元の自治体とも協力して特産物を活用した食事の提供ができないか検討していただきたい。また、食事提供時における利用者のアレルギー対策については、引き続き注意を払っていただきたい。

インターネット予約については、例えば、バスタオルにおけるレンタル及び販売に関する情報が指定管理者が直接運営する公式サイトの内容と「じゃらん」における内容との間に相違が見られるなど、改善の必要性を感じた。管理する予約サイトにおける正確な情報提供はもちろんのこと、周辺観光情報を充実させるなど、利用者目線に立ったインターネット予約サイトとなるよう検討していただきたい。

7 社会福祉法人多摩同胞会

（公の施設：府中市立特別養護老人ホームあさひ苑、府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター）

社会福祉法人多摩同胞会においては、弱者に光を当てて一人一人をしっかりと守っていくことの難しさと大切さを体験されていると思う。これからもこのことを大切にして運営を行っていただきたい。

災害時の避難経路という点から考えると、地上3階地下1階建のあさひ苑において地上階へ避難する手段は、非常用ではないエレベーターが1基と避難階段という状況である。その一方で、避難階段の利用が困難な車椅子の利用者も多い。現行の施設の構造と利用者の状況から見た場合、現行の避難訓練だけではなく、更に踏み込んだ対策が必要という印象を受けた。もしもの際にどのようにすれば利用者を安全かつ適切に避難させることができるのかという視点に立ち、市と指定管理者とで十分検討していただきたい。

施設における事故については、事業報告の中で若干の事故の報告がされていたが、施設の入所者はもちろん職員の方も含めて、施設の構造や管理の手落ちなどによる事故が起きることのないように努めていただきたい。また、今後は施設の長期修繕や短期修繕などの維持管理を含め、団体の長年の経験を基にあさひ苑の管理運営を行っていただきたい。

8 社会福祉法人正吉福祉会

（公の施設：府中市立特別養護老人ホームよつや苑、府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンター）

社会福祉法人正吉福祉会が指定管理者となっている、府中市立特別養護老人ホームよつや苑及び府中市立よつや苑高齢者在宅サービスセンターでは、地域の行事や施設が主催する行事を通じて地域とのつながりを大切にしている印象を受けた。今後も地域の一員として評価される運営を行っていただきたい。

今回監査を通じ、法人の会計処理は社会福祉法人会計基準に則った適正な処理がなされていることが確認できた一方で、市へ提出された報告書においては先述の改善・検討を要する事項のほか、次の点が見受けられた。

第一に、面積比を按分根拠とした費目において、按分率の根拠となる面積比の構成が混在しており、変更の協議が不十分であった。

第二に、按分比率の変更は、会計基準である「継続性の原則」及び適正性の判断の観点から、

事業年度開始時より適用すべきであるが、事業年度の途中で解釈を変更し、按分比率を変更した費目があった。

第三に、経理処理は証拠書類や基礎書類等に基づきその都度処理を行い、数字を積み上げていくのが原則であり、その積み上げが結果として決算となる。その結果が市へ報告されるべきだが、今回市への報告において、積み上げの結果ではなく、契約金額等別の結論から数字を持ってきて報告している費目があった。

これらの原因の一つとして、市と指定管理者との意思疎通が不十分であったことが挙げられる。市側においては、再度原点に立ち返り、利用料金制に対応する報告書及び委託料に対応する報告書はそれぞれ何が必要なか確認し、その目的に即応して法人の会計に対応した報告書を徴することを検討していただきたい。

また、指定管理者においては、期末に多数の追加処理や修正処理がなされている状況が見られたが、会計処理の基準を確認し、日々の経理処理を確実にすることもまた上記課題の解決につながるのでその手法も検討していただきたい。